

熊本で、

全4回の連続講座 + 個別メンタリング

想いをカタチに

構想から、共に事業をつくる連続講座

**4日間+αで、アイデアを「つくる」から「伝える」へ。
知識と、経験と、仲間が得られる 連 | 続 | 講 | 座。**

アイデアを生み出すことは、そう難しいことではありません。自分の経験や知識、これまで培ってきた繋がりから、アイデアは生まれます。そして、そのアイデアをカタチにし、人に伝えられたとき、あなたの挑戦は前へ進み始めます。アイデアを膨らませ、事業へと育てる4日間。ビジネスアイデアのブラッシュアップや支援機関との交流の機会もあり、これから熊本でチャレンジする方の確かな足がかりとなります。

8/5 [Wed]・8/26 [Wed]・9/9 [Wed]・10/7 [Wed]

18:30-20:30 + 交流会 [30分]

定員

10名

参加費

無料

※熊本県内にお住まいで、基本的に全4回に参加いただける方を募集します
※応募多数の場合は選考にて採択いたします

会場

Pre-UXイノベーションハブ

熊本県上益城郡益城町田原1155-12 テクノ・ラボラトリビル1F

アクセス

益城熊本空港ICから車で約15分/

空港リムジンバス「テクノ団地入口」下車 徒歩15分



こんな方におすすめ

第4回の交流会には、
よろず支援拠点・金融機関など
様々な支援機関が参加予定！

手元の
アイデアや資源を
事業のカタチに
したい方

自分に合った
資金調達
(融資・出資)の
進め方を
知りたい方

熊本の
支援機関や仲間と、
具体的な接点を
つくりたい方

申込締切

2026
7/21(火)

参加申込方法

右記二次元バーコード、URL先の申込フォームよりお願いいたします。
<https://zfrmz.com/fPVqc93akWh2A21Y6h2f>
応募多数の場合は選考にて採択いたします。結果は7/21の締め切り後にメールで連絡いたします。



プログラムの特徴

自身も起業家である講師陣・メンター

UXハブのSlackコミュニティに招待

講座後も続く、挑戦者同士のつながり

特徴 1

起業家講師陣・メンターによるレクチャー

各テーマに精通し、支援経験も豊富。そして、自身も起業家であり、起業家の気持ちが分かる — そんな講師陣・メンターを準備しました。教科書的な知識ではなく、実際に挑戦してきた人の視点から、実践に役立つ学びを届けます。

特徴 2

挑戦者のためのコミュニティ

受講者は、UXハブのSlackコミュニティに招待されます。講座の期間中はもちろん、講座が終わったあとも、講師・メンターや、同じく挑戦する仲間とのつながりができます。一人で抱え込まず、相談し、刺激し合える場が、あなたの挑戦を支えます。

第1回

8/5 水

18:30-20:30

+交流会

「手中の鳥」からMVPへ～事業モデルを見極める～

まずは「手元にあるもの」から始めます。自分の経験・人脈・スキルといった資源と、取れるリスクの範囲を整理し、解決したい課題に対する仮説(MVP)を立てます。あわせて、自分の事業が「スモールビジネス」と「スタートアップ」のどちらに近いのかを見極め、今後どこから資金を調達すべきかの判断軸を持ち帰ります。



宮井 智史

株式会社ASO代表取締役

大分県内を中心に年間約300件の起業相談を受ける起業創業支援者。約20年の支援により構築された強固な専門家ネットワークがある。

第2回

8/26 水

18:30-20:30

+交流会

調達手段から逆算する事業計画とピッチの作り方

資金の出し手である銀行・VC・投資家が何を見ているのかを知り、自分の事業に合う調達手段（出資か、創業融資か）を考えます。そのうえで、調達手段ごとに必要となる事業計画とピッチ資料の骨子を組み立てます。「誰に、何を、どう伝えるか」を、調達のゴールから逆算して設計する回です。



中原 健

GxPartners 代表パートナー

2003年国民生活金融公庫（現日本政策金融公庫）入社。2013年福岡創業支援センターに着任。スタートアップ向けの資本性ローン案件を九州で初適用するなどスタートアップへの関わりを持つ。

第3回

9/9 水

18:30-20:30

+交流会

実践ピッチ&フィードバック会 ～FBから次の一手を見つける～

参加者が実際に自分の事業をピッチし、その場でフィードバックを受けます。受け取った意見をもとに、事業の仮説のどこを残し、どこを変えるか（ピボット・深化）を言語化します。次回、支援機関に何を相談したいのか、その論点を明確にして締めくくります。



堀下 恭平

株式会社しびっくばわー 代表取締役社長
総務省 地域力創造アドバイザー

1990年熊本生まれつくば在住。商店街活性化/行政計画策定支援で最初の起業、その後8社を経営する。2016年Tsukuba Place Labを創業し9年で4,000回以上のイベント企画運営。2021年よりつくばスタートアップパーク運営。

第4回

10/7 水

18:30-20:30

+交流会

支援機関との交流会 ～ピボット後の仮説を支援機関にぶつける～

熊本県内の支援機関が一堂に会し、それぞれの支援メニューを紹介します。経営・財務・マーケティングなどテーマ別のテーブルを回りながら、自分の事業の課題に合った相談先を見つけます。講座の集大成として、支援機関との具体的な接点をつくり、「次の一手」を持ち帰る回です。

支援機関各社

講座だけで終わらない。一人ひとりに、個別メンタリング。 +αあなたの事業に、伴走者を。

01 テキスト相談 (Slack等) +オンライン個別面談 の2本立て

02 夜間も相談可能 (事前申込制/1回1時間程度)

03 熊本県よろず支援拠点との連携



Ascentia株式会社
代表取締役 北村 大将

「挑戦者の発射台になる」というテーマで、創業者や後継者による事業立ち上げ支援や、資金調達、バックオフィスのサポートを行う。



熊本県よろず支援拠点
コーディネーター 月田 真樹

熊本中央信用金庫出身の中小企業診断士。現役時は、100以上の資金繰りの改善に貢献。得意分野は、資金調達、経営改善計画書の策定支援など。

連続講座で学んだことを、自分の事業に落とし込む段階では、一人ひとり異なる悩みが出てきます。本プログラムでは、講座だけではフォローしきれない個別の課題に、メンタリング（個別相談）で対応します。

相談は2つの形式から選べます。ひとつは、Slack等のチャットツールを使ったテキストでの相談。チャンネル上でいつでも質問でき、回答を受け取れます。もうひとつは、オンライン面談での個別相談。事前申込制で、1回あたり1時間程度、じっくり相談ができます。2人のメンターがslackやオンラインmtgで担当し、「講座で学んで終わり」にせず、講座と講座のあいだも、講座が終わったあとも、あなたの事業づくりに伴走します。

問い合わせ先

Pre-UXイノベーションハブ
info.preuxhub@gmail.com

UXプロジェクトWebサイト

